

宇宙戦艦ヤマト 2205 新たなる旅立ち 前章 -TAKE OFF- (2021)

メディア 映画 アニメ
ジャンル SF アクション 戦争
製作国 日本
時間 91分
初公開日 2021/10/08
公開情報 松竹ODS事業室
映倫 G

【解説】

不朽の名作SFアニメ「宇宙戦艦ヤマト」をリメイクした新シリーズの第3弾。1979年に放送されたテレビスペシャル「宇宙戦艦ヤマト 新たなる旅立ち」の物語が再構築され、全二章の劇場版として新たに描かれる。本作はその前章。「劇場版 誰が為のアルケミスト」のサテライトがアニメーション制作を手がけ、「マクロスΔ」の安田賢司が監督を務める。シリーズ構成は、前作「2202」に引き続き福井晴敏が担当。

ガトランティス戦役から3年。滅びゆくガミラス民族を救いたいデスラー総統は、探索の末、ガミラスに適した新たな母星を天の川銀河内に発見する。しかし、その領域は強大な星間国家の支配下にあり、ほどなく領土紛争が勃発。ガミラスと安全保障条約を結んでいた地球は、否応なく争いに巻き込まれていく。そんな中、3年前の戦いで時間断層を犠牲に高次元領域からの帰還を果たした古代進は、その高い代償に負い目を抱えながらも、ヤマトの新艦長に就任。新たなクルーたちと共に、次なる脅威に備えて訓練航海へと旅立つが、その行く先には壮絶な戦いと波乱が待ち受けていた。

【クレジット】

監督	安田賢司	
アニメーション制作	サテライト	SATELIGHT
製作総指揮	西崎彰司	
原作	西崎義展	
シリーズ構成	福井晴敏	
脚本	福井晴敏 岡秀樹	
キャラクターデザイン	結城信輝	
CGディレクター	後藤浩幸	
メカニカルデザイン	玉盛順一郎 明貴美加 石津泰志	
音響監督	吉田知弘	
音楽	宮川彬良	
著作総監修	西崎彰司	
声の出演	小野大輔 桑島法子 大塚芳忠 山寺宏一 井上喜久子	古代進 森雪 真田志郎 アベルト・デスラー スターシャ

チヨ一
畠中祐
村中知
岡本信彦
羽多野渉
森永千才
伊東健人

ヤーブ・スケルジ
土門竜介
京塚みや子
徳川太助
坂東平次
キャロライン雷電
坂本茂